

# 高知県公立大学法人 高知工科大学の現状

## 内容

1. 本学の理念・目的、本年度の課題
2. 教育
3. 研究
4. 社会貢献

高知工科大学

学長 磯部雅彦

# 1. 本学の理念・目的

# 本学の理念・目的

## 本学の理念・目的

### ● 目標 (Web、仕事始め式)

- 「大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学を目指す」

### ● 基本理念 (Web)

- 「来るべき社会に活躍できる人材の育成」 ←「人が育つ大学」
- 「世界の未来に貢献できる研究成果の創出」 ←「一流の教員・研究環境」
- 「地域社会との連携と貢献」 ←「地域連携機構」

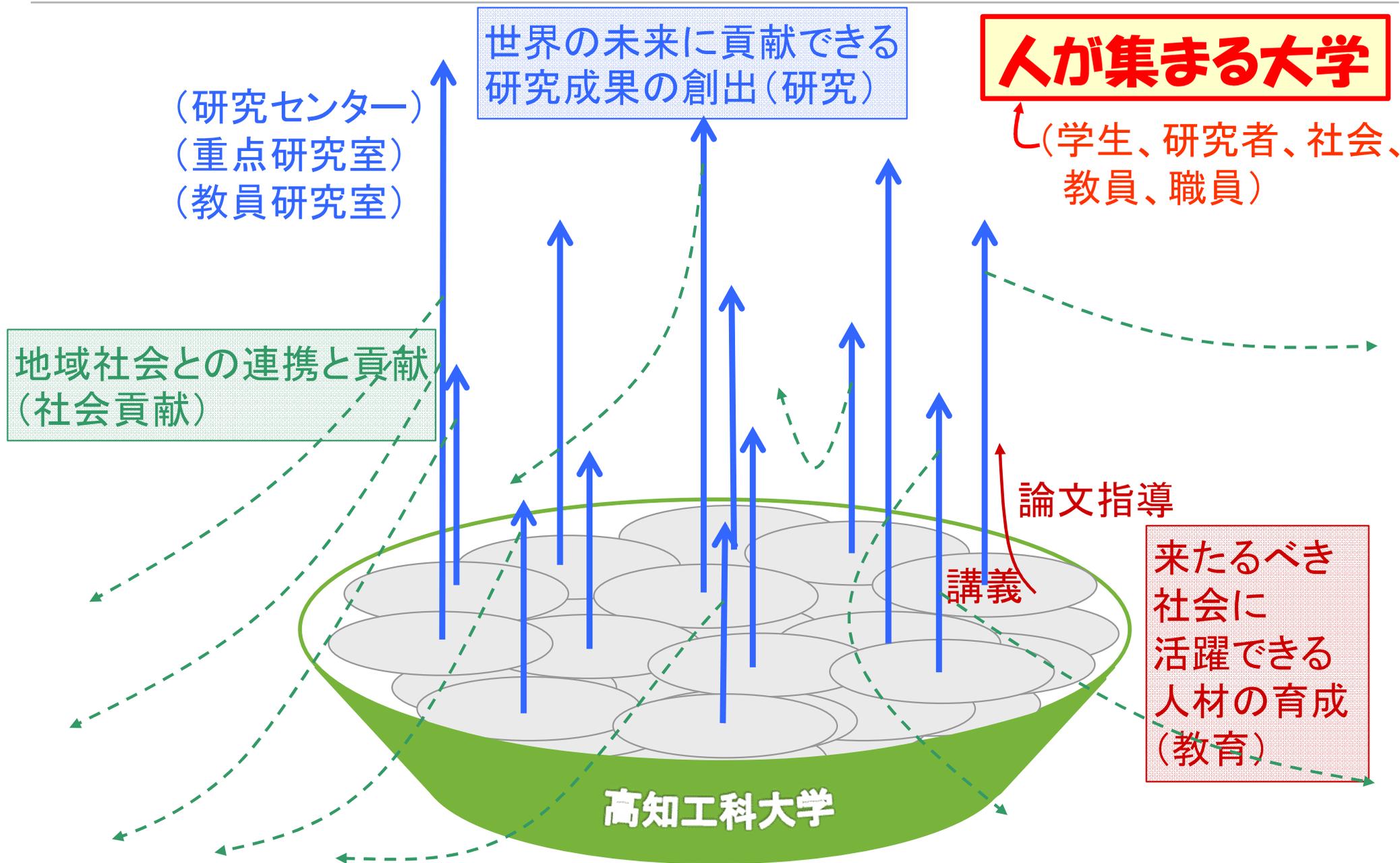
### ● 目的 (学則、中期目標・計画)

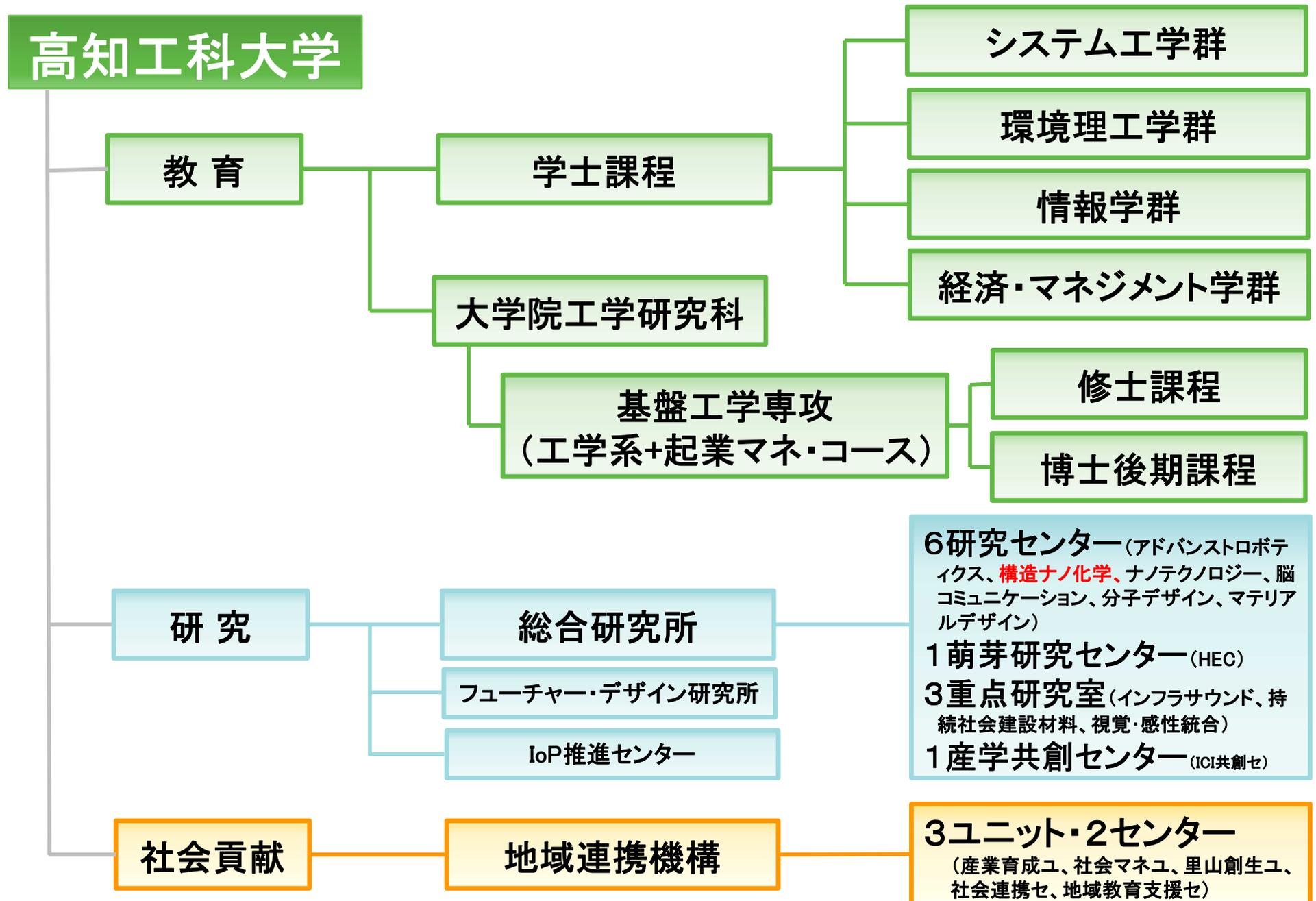
- 学則第1条:「本学は、広く教育、研究を行い、深い専門知識と優れた人間性を持つ創造力豊かな人材を養成し、もって科学及び技術の振興と発展に寄与し、わが国ひいては世界に貢献することを目的とする」

### ● 学群・研究科の目的 (学則)

- 4学群(学士)+1研究科(修士・博士)

# 目標:「大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学をめざす」





# キャンパス



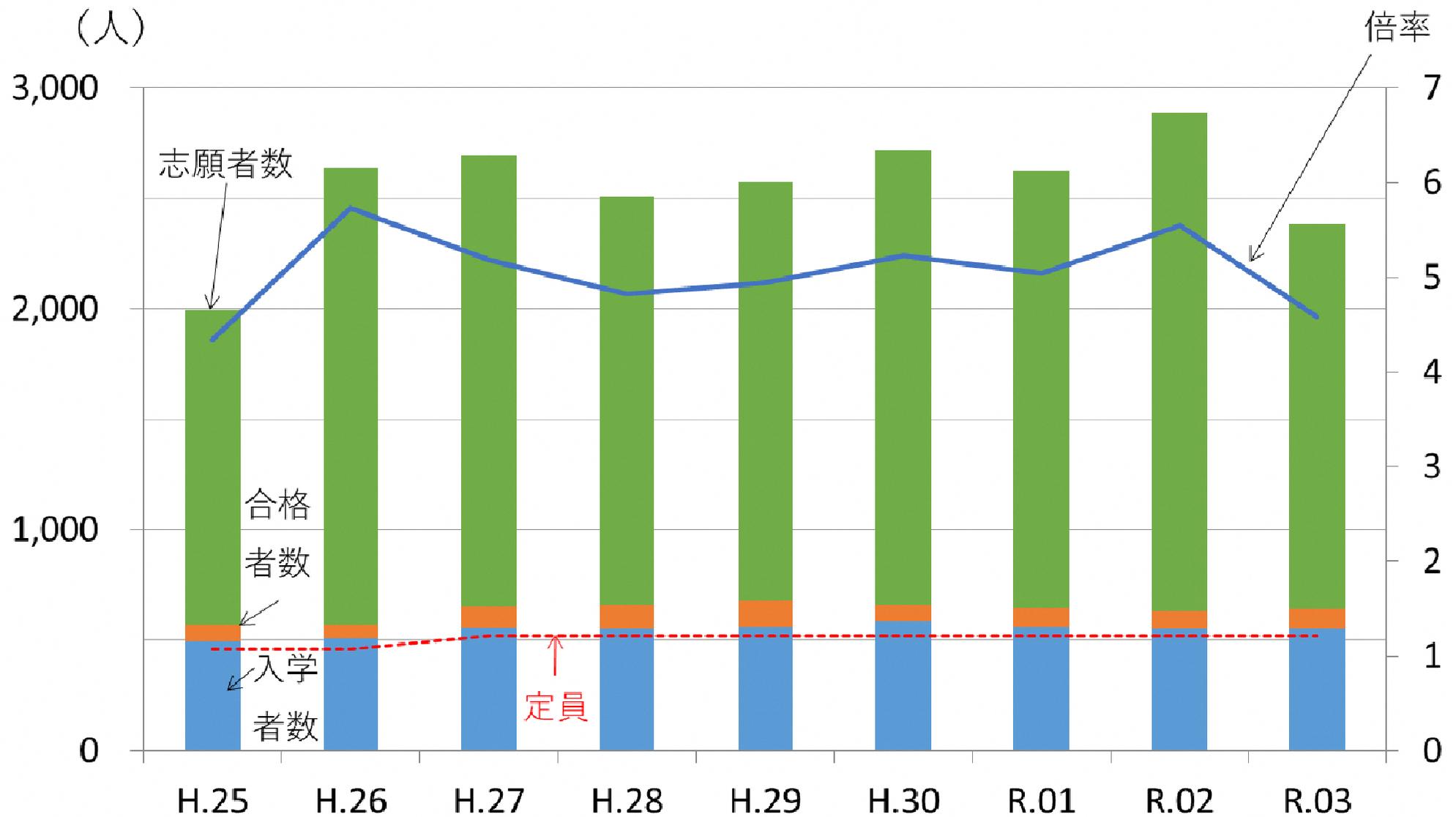
香美キャンパス



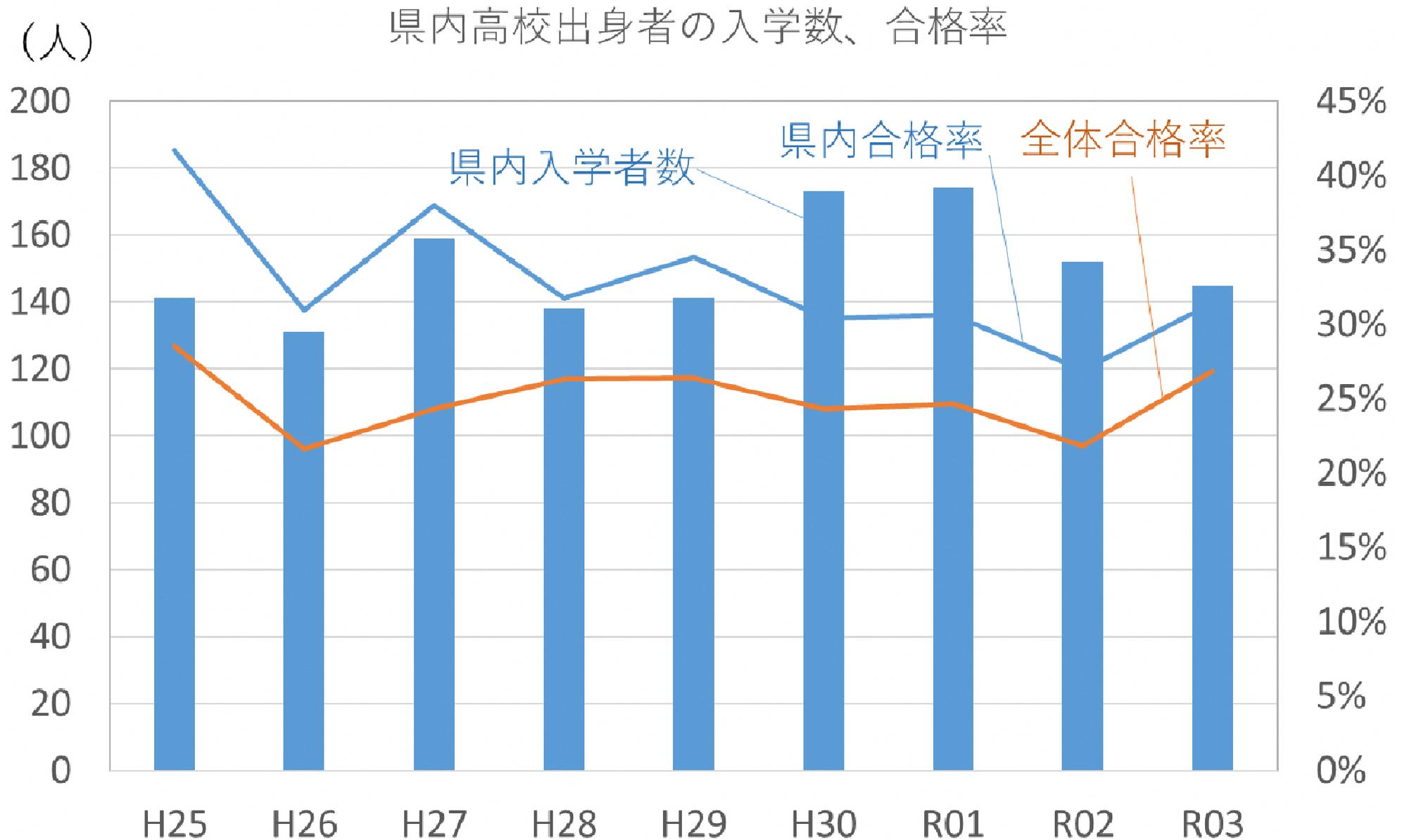
永国寺キャンパス

## 2. 教育

# 入試志願者数の経年変化

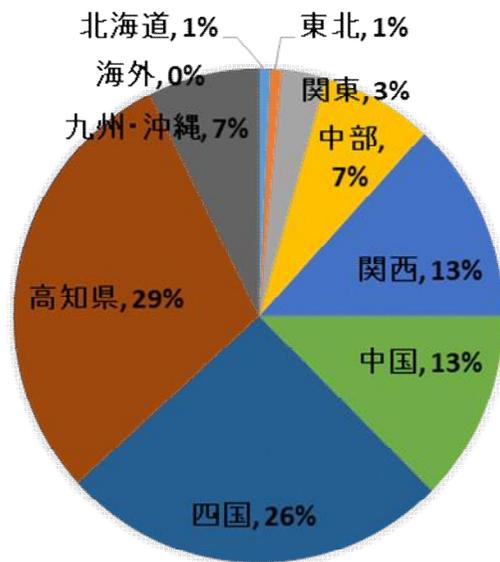


# 県内高校出身者の入学数、合格率

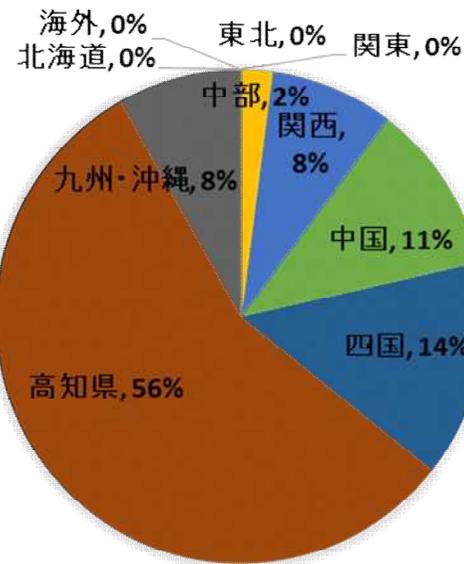


# 令和3年度入学者エリア分布比較

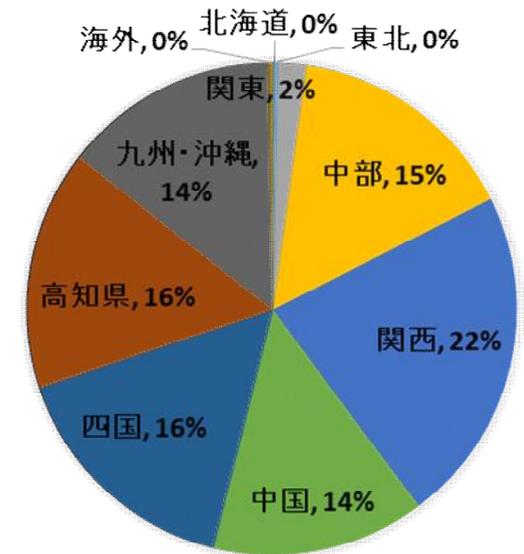
## 総合型選抜



## 学校推薦型選抜



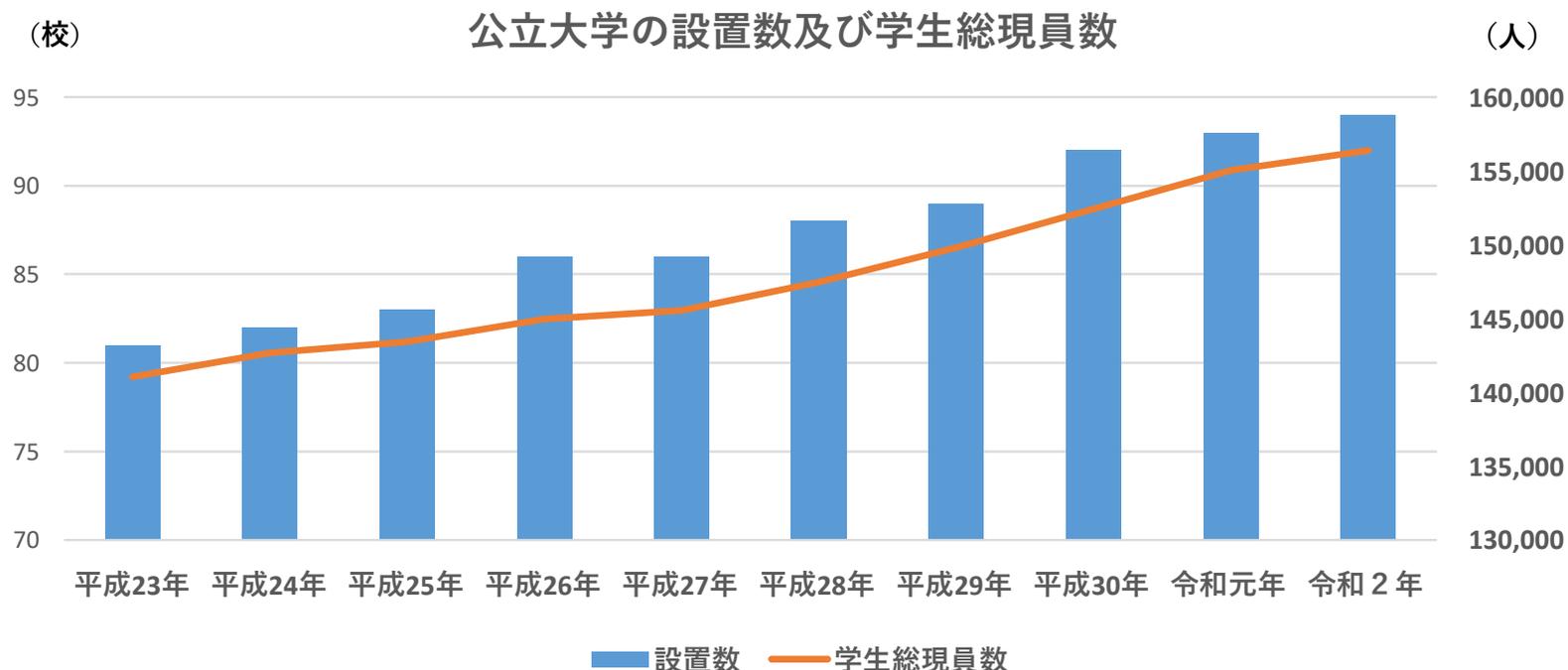
## 一般選抜



上位  
5県

全 体 : 高知県(145)、愛媛県(45)、兵庫県(41)、岡山県(36)、香川県(31)  
 総合型選抜 : 高知県(40)、愛媛県(22)、岡山県(11)、兵庫県(9)、香川県(7)  
 学校推薦型 : 高知県(55)、岡山県(8)、徳島県(6)、兵庫県(5)、愛媛県(5)  
 一般選抜 : 高知県(50)、兵庫県(27)、大阪府(22)、香川県(21)、愛媛県(18)

# 公立大学の設置数と志願倍率の動向



## 公立大学の志願倍率（平成28年以降新設等）

※留学生・編入学試験を除く

赤字：新設、黒字：設置者変更等	募集定員	志願者				志願倍率
		R3	R2	H31	Ave.	
福知山公立大学（平成28.4）	200	613	741	664	673	3.4
山陽小野田市立山口東京理科大学（平成28.4）	320	2,339	3,156	2,627	2,707	8.5
長野大学（平成29.4）	340	1,780	1,694	2,137	1,870	5.5
長野県立大学（平成30.4）	240	1,203	1,008	1,594	1,268	5.3
公立諏訪東京理科大学（平成30.4）	300	2,021	3,113	1,508	2,214	7.4
公立小松大学（平成30.4）	240	1,880	1,329	1,735	1,648	6.9
公立千歳科学技術大学（平成31.4）	240	1,237	876		1,057	4.4

# 在学生の状況

(R3.5.1)

※休学者を含む

所 属		1年生		2年生		3年生		4年生		合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
システム工学群		162	18	142	35	136	49	196	32	636	134	770
環境理工学群		71	24	76	25	64	31	83	28	294	108	402
情報学群		88	22	85	16	84	21	105	12	362	71	433
マネジメント学部	マネジメント学科	-	-	-	-	-	-	2	0	2	-	2
経済・マネジメント学群		117	49	105	59	99	68	125	71	446	247	693
学士課程 学生合計		440	113	408	135	385	169	513	144	1,740	560	2,300
工学研究科 基盤工学専攻	修士課程	116	14	113	30	-	-	-	-	229	44	273
	博士後期課程	24	11	9	4	23	10	-	-	56	25	81
学生数合計									2,025	629	2,654	

# 令和2年度 就職状況

**就職率100%の維持  
活躍できる就職先**

## ■ 学士課程

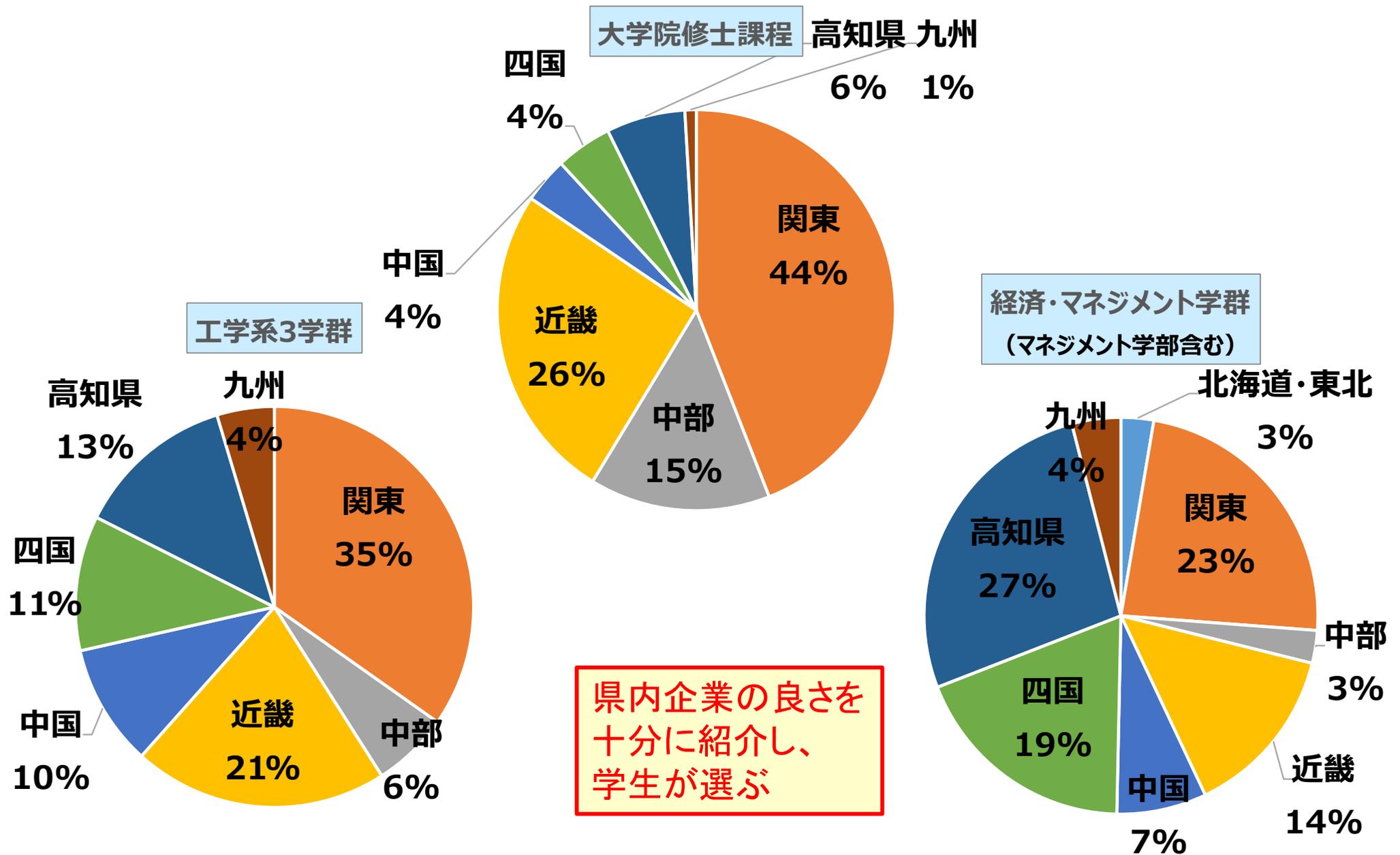
	令和2年度(3/25現在)								平成31年度
	a	b	c	d	e	f	g	h	
	卒業者	進学者	内定者	内定率①	就職支援を 必要としない者	就職 希望者	未内定	内定率②	3/31 現在
システム工学群	155	70	79	92.9%	2	83	4	95.2%	98.9%
環境理工学群	95	33	53	85.5%	5	57	4	93.0%	95.2%
情報学群	96	26	61	87.1%	6	64	3	95.3%	97.4%
工学系3学群	346	129	193	88.9%	13	204	11	94.6%	97.6%

マネジメント学部	2	0	1	50.0%	0	2	1	50.0%	—
経済・マネジメント学群	165	5	148	92.5%	7	153	5	96.7%	93.5%

## ■ 修士課程 (社会人を除く)

コース合計	116	3	109	96.5%	4	109	0	100.0%	100.0%
-------	-----	---	-----	-------	---	-----	---	--------	--------

# 令和2年度 就職状況(地域分布)



# 令和2年度課外活動の実績

## ○ スポーツ活動実績例

- 硬式野球部 四国六大学野球リーグ戦(2020秋季) I 部(優勝)
- 女子卓球部 天皇杯・皇后杯全日本卓球選手権大会(シングルス2回戦進出)、  
オール西日本大学卓球選手権大会(個人の部3位)
- ソフトボール部 四国地区大学男子ソフトボール秋季大会(優勝)
- ソフトテニス部 九州・中国・四国三地区学生ソフトテニス選手権大会(ベスト16)
- 男子バレーボール部 四国秋季リーグ(優勝)
- 陸上競技部 天皇賜盃日本学生陸上競技対抗選手権大会(日本インカレ)  
女子10000メートル競歩(4位入賞)

## ○ 文化活動実績例

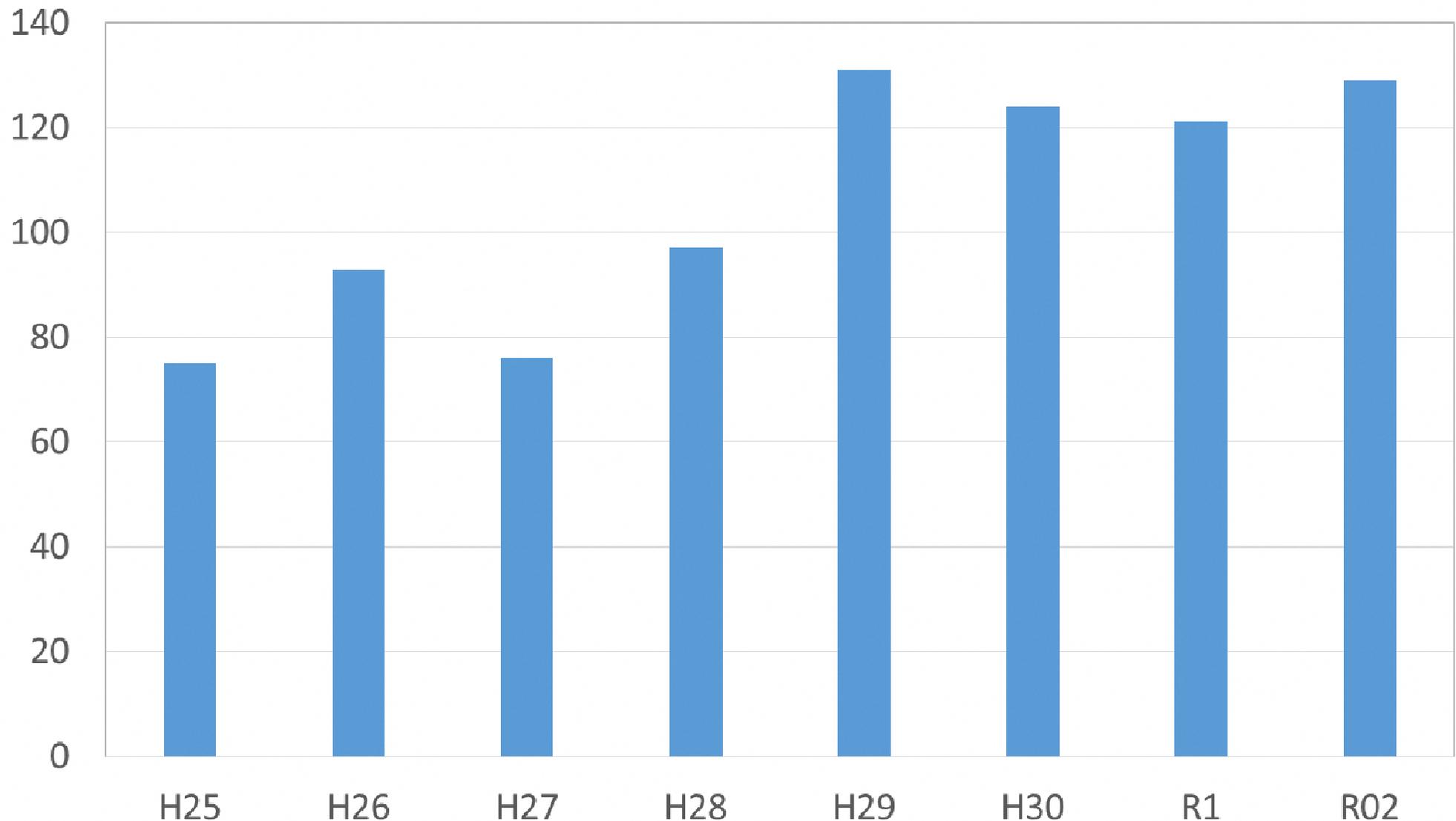
- RaSK(ラスク) 加太共同実験に参加し、ハイブリットロケット打ち上げ
- Wavert(ワヴェール) 古民家改修を通じた地域活性化
- 商品開発部 土佐文旦を使用した商品開発による地域の魅力発信

コロナ禍により、多くの競技大会・イベント・活動が中止となり、課外活動に影響

# 3. 研究

# 研究論文数の経年変化

JCR掲載英文論文件数



# 研究活動実績

## ○ 外部資金獲得実績

(単位: 百万円・括弧は件数)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
科研費	208 (94)	183 (95)	178 (108)	232 (111)	254 (121)	239 (124)	263 (125)
競争的資金 (科研費除く)	152 (31)	159 (41)	146 (26)	135 (24)	261 (36)	357 (25)	159 (14)
民間企業	71 (48)	34 (38)	72 (45)	65 (45)	83 (68)	86 (52)	74 (55)
市町村 その他	27 (17)	62 (14)	18 (12)	43 (19)	25 (24)	12 (20)	23 (32)
合計	458 (190)	439 (188)	416 (191)	476 (199)	623 (249)	694 (221)	518 (226)

## ○ 研究活動支援

- 総合研究所の研究センターへの支援
  - ・5研究センター、5萌芽研究センター/重点研究室に対して次の支援を実施(令和2年度)  
運営費、研究費支援: 52百万円、研究スペースの確保: 約860㎡  
ポスドク人件費の支援: 3名12百万円相当
- フューチャー・デザイン研究所への支援
  - ・フューチャー・デザイン研究所に対して、次の支援を実施(令和2年度)  
運営費、研究費支援: 10百万円、研究スペースの確保: 約253㎡  
ポスドク人件費の支援: 1名約5百万円相当
- 学長裁量費による研究機器導入
  - ・学内公募により選定した研究機器の導入を支援 (総額約574百万円)  
超高分解能走査透過型電子顕微鏡、核磁気共鳴装置(NMR) 他
- 外部組織との研究交流の促進
  - ・外部組織との包括的連携による研究活動を推進するオープンラボ拠点として  
産学共創センターを総合研究所に設置し企業との大型共同研究を開始
- 外部資金獲得支援
  - ・研究アドバイザー、科研費アドバイザー 知財連携アドバイザーを配置

## 4. 社会貢献

# 社会貢献

## ○主な地域貢献

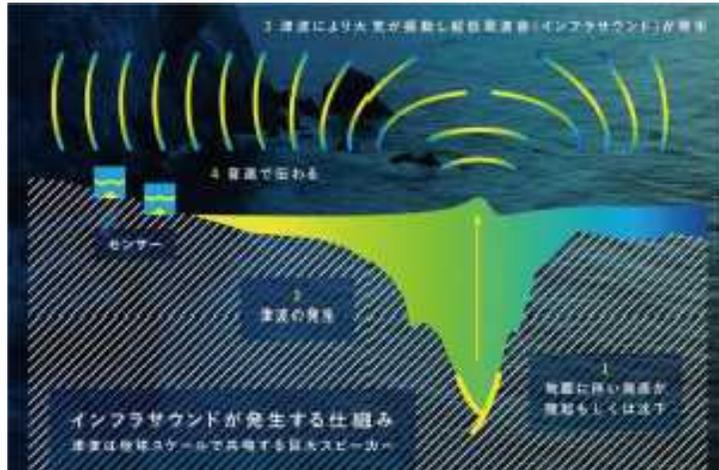
- 球状多孔質無機酸化物ナノ粒子大量合成技術による事業化推進(小廣教授+宇治電化学工業)  
→ 商品化第1号として、令和2年6月よりYAMAKINが高機能歯科用接着剤を販売開始
- ウイルス殺菌消毒等を目的とする広域噴霧機(モーターフォグ)を土佐農機と共同開発(松本准教授)→令和3年3月より販売開始
- 景観に配慮した高知市種崎千松公園地区の津波防護堤防のデザイン完成(重山教授)
- 津波発生検知インフラサウンドセンサを黒潮町をはじめ県内12市町に20台設置(山本真行教授)
- 地域公共交通支援として土佐清水市におけるデマンド交通予約システムを開発(重山教授/地域交通研究室)→令和3年4月より土佐清水市で本格運用を開始
- IoTが導く「Next次世代型施設園芸農業」研究推進プロジェクトへの参画(清水教授他12名)
- 香美市ICT化推進プロジェクトを企画し、香美市のICT化を提案する活動を補助金を受けて実施(地域教育支援センター+香美市役所)
- 仮想将来人の立場から高知全体の将来ビジョン策定やニュービジネスのデザインを行う「高知県フューチャー・デザイン2050」プロジェクトを開始(フューチャー・デザイン研究所+しあわせ推進会議)

## ○主な受賞など

- THE世界大学ランキング2021世界版に初ランクイン-産業界からの収入(知識移転)実績が高評価
- Highly Cited Researchers(世界に影響力がある研究者)に環境理工学群 藤田教授が3年連続選出
- 「令和2年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞」を環境理工学群 林講師が受賞
- 「第17回(令和2年度)日本学術振興会賞」を総合研究所 榊客員准教授が受賞
- ドイツで活躍する国際的に著名な研究者に授与される「Humboldt Professorship」を総合研究所村山客員教授が受賞
- 令和2年度関東地方発明表彰」において、発明奨励賞をシステム工学群島教授が受賞
- 高知県警察本部より委嘱を受けている「サイバー犯罪ボランティア」としての活動功績に対し、感謝状が贈呈される(学生団体Cykut卒業生)

# 社会貢献

## ○主な地域貢献



複合型インフラサウンド津波センサーの開発  
(黒潮町をはじめ県内12市町村に設置)



森林率84%の高知県における森林バイオマスの有効活用  
「枯れない泊田プロジェクト」(宿毛市)



球状多孔質無機酸化物ナノ粒子の  
大量合成技術開発及び実用化研究



生鮮食品等の高衛生・鮮度保持に関  
する新たな冷却媒体生産システムの  
研究開発



土佐清水市 デマンド交通「お出かけ号」  
の運行管理システムの開発

# 本学各学群の入試偏差値の経年変化

